



学校だより

令和2年11月6日
広島市立戸坂小学校
第6号



運動会 がんばりました

10月31日(土)に、運動会を行いました。
コロナ禍で、多くの行事を中止している中、今年度初めての大きな学校行事となりました。

感染症予防対策として、演技の時間を短縮したり、参観していただく保護者席の密を解消するための方策をとったりしました。保護者の皆様には、ご不便をおかけしましたが、ご協力いただいたおかげで、無事に終了することができました。ありがとうございました。



初めての運動会を迎えた1年生は、集団行動を経験して、大きく成長しました。玉入れの前のダンスは、曲に合わせて体を大きく動かし踊ることができました。

2年生は、今話題の「鬼滅の刃」の曲に合わせて、カッコよく踊りました。隊形移動もスムーズにできました。



3年生は、感染症対策のため、人数を少なくした台風の目を行いました。二人で協力してバランスを取りながら、コーンを上手に回っていました。



4年生は、ソーラン節で、力強さと高学年に成長した姿をみんなに伝えてくれました。自信に満ちた掛け声と低い構えの姿勢に頼もしさを感じました。

5年生の巨大オセロは、今年初の試みでした。初めてだからこそ、練習では、より良い、みんなが納得できる競技にするためのルールづくりをして、協調性を育みました。

6年生は、フラッグを使った集団演技でした。自分たちがどのように演技しているのかをビデオで確認しながらの練習でした。自主的に取り組んだり、細かな部分にまで気を配ったりして練習を積み重ねた事で、当日は、会場にいた人の目をくぎ付けにしました。

また、最高学年として、運動会の係として事前の取組から、運動会が終わっ



た後の最後の片づけまで、学校のために仕事をしていました。

学校を支えてくれているとともに、最高学年として、伝統を引き継いでくれています。

11月22日は、「子ども安全の日」です

広島市では、15年前に安芸区で起こった事件を風化させないために、毎年11月22日を「子ども安全の日」として、児童の安全を考える日としています。例年、本校では全校朝会で、日頃から登下校時の見守りをしてくださっている「安全ガードボランティア」の皆様を招いて「感謝の会」を行っていました。本年度は、感染症対策のため、20日（金）に放送朝会で、ボランティアの代表の方を招いて、感謝の気持ちを伝えます。

また、25日（水）には、地区別集団下校を行い、安全な帰宅の仕方を再確認します。児童の登下校の時間帯にご家庭にいらっしゃる時、家の外に出て子どもの様子を見ていただくと、子ども達の安全確保の大きな力となります。同時に、「安全」について、ご家庭で話題にしていだきたいと思います。